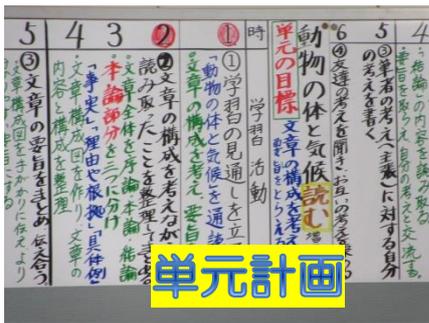


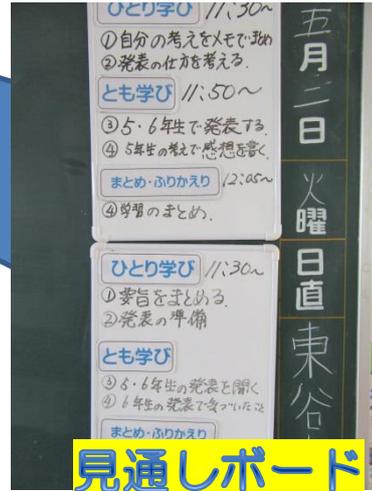
「主体的な学び・対話的な学び・深い学び」



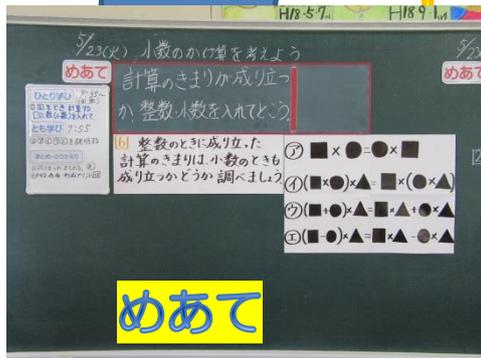
「何を学ぶのか」「どのように学ぶのか」児童・教師が見通



単元計画



見通しボード



めあて

「学び方 Book」をつかう

構造的な板書計画→子どもが分かる

ていねいな文字
(絶対条件No.1)

具体的提示物の準備
(絵・問題・資料など)

子どもの意見は必ず書く
授業に関係ないものはならない。(整理する)

課題を解決したい!と思える課題設定・導入=授業技術